

第2次 三重県スポーツ推進計画

～「県民力を結集した元気なみえ」の 実現をめざして～

県では、「県民力を結集した元気なみえ」の実現をめざし、2015（平成27）年に「三重県スポーツ推進条例」を施行するとともに、2018（平成30）年までの4年間を計画期間とする「三重県スポーツ推進計画」を策定し、子どもの体力向上や地域のスポーツ活動の推進、競技力の向上、障がい者スポーツの裾野の拡大等に取り組んできました。

このうち、2018（平成30）年に開催した全国高等学校総合体育大会（インターハイ）は、高校生の活躍により成功裏に終わることができました。この経験を生かし、さらに続く2020年の全国中学校体育大会、2021年の「三重とこわか国体・三重とこわか大会」等の大規模大会の開催を本県のスポーツ推進の好機とし、さらに終了後も見据えて取組を進めていくため、2022年度までの「第2次三重県スポーツ推進計画」を策定しました。

本計画においては、三重とこわか国体での天皇杯・皇后杯の獲得とともに、三重とこわか国体・三重とこわか大会を「オール三重」で取り組み、両大会を成功に導くことはもちろんのこと、開催を通じて得られるさまざまなレガシーを広く継承し、スポーツを通じた人づくり、地域づくりにつなげていくことに重点を置いています。

本計画に基づく取組を着実に実行していくことで、スポーツを「する」「みる」「支える」人を助け、スポーツを通じた「県民力を結集した元気なみえ」の実現をめざしていきます。



平成31年3月
三重県



第2次三重県スポーツ推進計画の概要

1 | 計画策定の根拠・背景

現行計画の計画期間が 2018（平成 30）年度までとなっていることから、2019（平成 31）年度以降の本県のスポーツ推進に関する計画を策定することとしました。

三重とこわか国体・三重とこわか大会をはじめとする大規模スポーツ大会の開催を好機と捉え、「三重県スポーツ推進条例」に掲げた「県民力を結集した元気なみえ」の実現に向けて、引き続き取組を進めていきます。

2 | 計画のめざす姿

「三重県スポーツ推進条例」のめざす姿である、「県民力を結集した元気なみえ」を実現するための計画とします。

3 | 計画期間

2019（平成 31）年度から 2022 年度までの 4 年間とします。

4 | 推進施策

次の 7 本の推進施策を柱として整理しています。めざす姿の実現に向けて、それぞれの推進施策が密接に関係しながら取組を進めていきます。

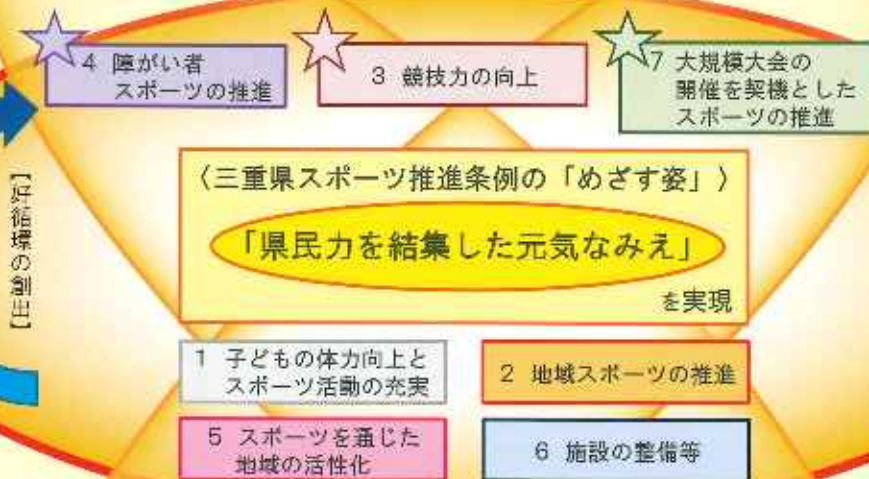
「第2次三重県スポーツ推進計画」推進施策の取組イメージ

計画の
特徴

障がい者スポーツの視野の拡大

三重とこわか国体・
三重とこわか大会の成功

大規模大会のレガシー
（遺産）を継承



【部局横断的な取組】

みえ県民カドクション・第二次行動計画
三重県教育ビジョン、三重県部活動ガイドライン
三重県障がい者スポーツ推進条例・三重の健康づくり基本計画
三重県高齢者福祉計画
みえ障がい者共生社会づくりプラン

【関係団体との連携】

〈公財〉三重県体育協会
〈一社〉三重県レクリエーション協会
三重県障がい者スポーツ協会
三重県スポーツ推進委員協議会

「県民力を結集した元気なみえ」の実現に向け、部局横断的な取組を図るとともに、関係団体との連携を進めます

スポーツを推進するための7つの施策

推進施策1 子どもの体力向上とスポーツ活動の充実

取組方向

子ども(※)が運動・スポーツを好きになり、自ら日常的に体を動かす習慣を身に付けるための取組を推進することで、体力の向上とスポーツ活動の充実をめざしていきます。

取組内容

- (1) 家庭や地域と連携した子どもの運動機会の拡充
- (2) 体育授業の充実
- (3) 運動部活動の適正化と充実

2022年度の到達目標

目標項目	現状値 2017年度	目標値 2022年度
「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果	48.81	51.5



三重とこわか国体・三重とこわか大会
とこわかダンスキャラバン

※子ども

「三重県子ども条例」(2011(平成23)年4月1日施行)第2条に規定する「18歳未満の者」をいいます。

推進施策2 地域におけるスポーツ活動の推進

取組方向

県民の皆さんが運動・スポーツに触れて、親しむための機会の創出や、地域でのスポーツ推進の核となる総合型地域スポーツクラブ(※)での取組と連携しながら、運動・スポーツに親しむ人々の拡大を図ります。また、ライフステージに応じた運動・スポーツによる健康づくりを進め、誰もが健康に暮らすことのできる社会の実現をめざしていきます。

取組内容

- (1) 県民の皆さんが運動・スポーツに親しむ機会の拡充
- (2) 総合型地域スポーツクラブの育成
- (3) 高齢者のスポーツ参加の促進
- (4) 女性のスポーツ参加の促進
- (5) ビジネスパーソン世代のスポーツ参加の促進
- (6) スポーツを通じた健康づくり

2022年度の到達目標

目標項目	現状値 2017年度	目標値 2022年度
成人の週1回以上の運動・スポーツの実施率	43.2%	65.0%



みえスポーツフェスティバル

※総合型地域スポーツクラブ

子どもから高齢者まで、誰でも気軽に多種目のスポーツを楽しむことができるよう、地域の人たちが主体的に運営するスポーツクラブ。

推進施策3 競技力の向上

取組方向

ジュニアから、少年、成年までの本県選手の育成・強化や指導者の養成・確保、競技スポーツを支える仕組みづくり等に取り組み、本県の競技力の向上を図り、三重とこわか国体での天皇杯・皇后杯獲得をめざすとともに、国体後も競技力を維持できるようにしていきます。

取組内容

- (1) ジュニア選手及び少年選手の育成・強化
- (2) 成年選手の育成・強化
- (3) 女性アスリートのサポート
- (4) 指導者の養成・確保
- (5) 競技力向上のための環境整備
- (6) 競技スポーツを支える仕組みづくり
- (7) スポーツ・インテグリティ(※)の保護・強化

2022年度の到達目標

目標項目	現状値 2017年度	目標値 2022年度
国民体育大会の男女 総合成績	27位	10位以内 ※2021年度 天皇杯・皇后杯 獲得



福井しあわせ元気国体 2018 三重県選手団

※スポーツ・インテグリティ

スポーツにおける誠実性・健全性・高潔性。ドーピング、八百長、違法賭博、暴力ハラスメント、差別、団体ガバナンスの欠如等の不正がない状態であり、スポーツに携わる者が自らの規範意識に基づいて誠実に行動することにより実現されるものとして、国際的に重視されている概念。

推進施策4 障がい者によるスポーツ活動の推進

取組方向

2021年に本県で開催する三重とこわか大会に向けて、障がい者スポーツ選手や団体等を育成する等、障がいのある人が運動・スポーツに取り組む機会の充実と参加意欲の向上を図るとともに、障がい者スポーツの裾野の拡大に取り組み、運動・スポーツを通じた障がいのある人の自立と社会参加を促進します。

取組内容

- (1) 三重とこわか大会の開催準備と障がい者スポーツ選手等の育成
- (2) 障がい者スポーツの裾野の拡大

2022年度の到達目標

目標項目	現状値 2017年度	目標値 2022年度
障がい者スポーツに 関心がある県民の割合	— (参考) 東京都 2017年度 57.1%	60.0%



2018(平成30)年
北信越・東海ブロック予選会
車いすバスケットボール

推進施策5 スポーツを通じた地域の活性化

取組方向

2017（平成29）年からの5年間で「みえのスポーツイヤー」とし、スポーツ推進の好機として位置付け、スポーツを通じた地域の活性化の取組を、市町等と連携しながら進めます。

取組内容

- (1) 三重とこわか国体・三重とこわか大会等の開催やスポーツツーリズムの取組を通じた地域の活性化
- (2) 地域に根ざしたクラブチームの育成
- (3) 東京オリンピック・パラリンピック競技大会の事前キャンプ地誘致
- (4) スポーツを「みる」機会の創出、「支える」人材の養成

2022年度の到達目標

目標項目	現状値 2017年度	目標値 2022年度
スポーツを通じて夢や感動が生まれていると感じる県民の割合	84.2%	90.0%



東京オリンピック 事前キャンプ協定締結式

推進施策6 施設の整備等

取組方向

2021年の三重とこわか国体・三重とこわか大会等の大規模大会の開催に向けて、必要となるスポーツ施設の整備を進めます。あわせて、施設の効率的・効果的な管理運営を進めるとともに、利用者の利便性が確保できる環境を整備します。

取組内容

- (1) スポーツ施設の整備
- (2) 県営スポーツ施設等の管理運営



三重交通 G スポーツの杜 伊勢 陸上競技場

2022年度の到達目標

目標項目	現状値 2017年度	目標値 2022年度
県営スポーツ施設年間利用者数	842,648人	969,930人

推進施策7 大規模大会の開催を契機としたスポーツの推進

取組方向

2021年の三重とこわか国体・三重とこわか大会等の大規模大会の開催を契機としたスポーツの推進について、市町、競技団体等のさまざまな主体と連携しながら、取組を進めていきます。

取組内容

- (1) 全国中学校体育大会の開催
- (2) 三重とこわか国体・三重とこわか大会の開催
- (3) 大規模大会開催のレガシーの継承



三重とこわか国体・三重とこわか大会
開催1000日前イベント

三重とこわか国体

第76回国民体育大会

2021年 9月25日(土)～10月5日(火)

ときめいて人 かがやいて未来 **2021**

三重とこわか大会

第21回全国障害者スポーツ大会

2021年 10月23日(土)～10月25日(月)



三重とこわか国体・三重とこわか大会
マスコットキャラクター とこまる

三重とこわか国体・三重とこわか大会の概要

大会名	第76回国民体育大会	第21回全国障害者スポーツ大会
目的	広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的としています。	障がい者が競技を通してスポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障がいに対する理解を深め、障がい者の社会参加の推進に寄与することを目的としています。
愛称	三重とこわか国体	三重とこわか大会
開催期間	2021年9月25日(土)～10月5日(火)	2021年10月23日(土)～10月25日(月)
実施競技	正式競技 : 37競技 公開競技 : 5競技 特別競技 : 1競技 デモンストレーションスポーツ : 32競技	個人競技 : 7競技 団体競技 : 7競技 オープン競技 : 未定
スローガン	ときめいて人 かがやいて未来	
マスコット	両大会がきっかけとなって全ての人が夢と感動、喜びと充実感を味わい、大会後も元気であり続けていくような未来を願っています。	
	三重とこわか国体・三重とこわか大会のマスコット「とこまる」、伊勢えびをモチーフにしています。	

第2次三重県スポーツ推進計画

発行 平成31年3月

三重県地域連携部 国体・全国障害者スポーツ大会局 総務企画課

〒514-8570 三重県津市広明町13

TEL 059-224-2998 FAX 059-224-3022 Email kokutai@pref.mie.lg.jp

本計画は、国体・全国障害者スポーツ大会局ホームページに掲載しています。

<http://www.pref.mie.lg.jp/D1SPORTS/73106045181.htm>



三重とこわか国体

第76回国民体育大会

2021年 9月25日(土)～10月5日(火)

ときめいて人 かがやいて未来 2021



三重とこわか大会

第21回全国障害者スポーツ大会

2021年10月23日(土)～10月25日(月)



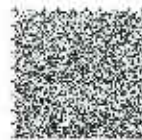
マスコット

「とこまる」



みんなで
盛りあげよう!

右の模様は音声コードと呼ばれる
バーコードで、専用の読取機で
音声を聞くことができます。



三重県内全市町で競技を開催！

(平成 30年 6月 28日現在)

会場マップ

三重とわか国体

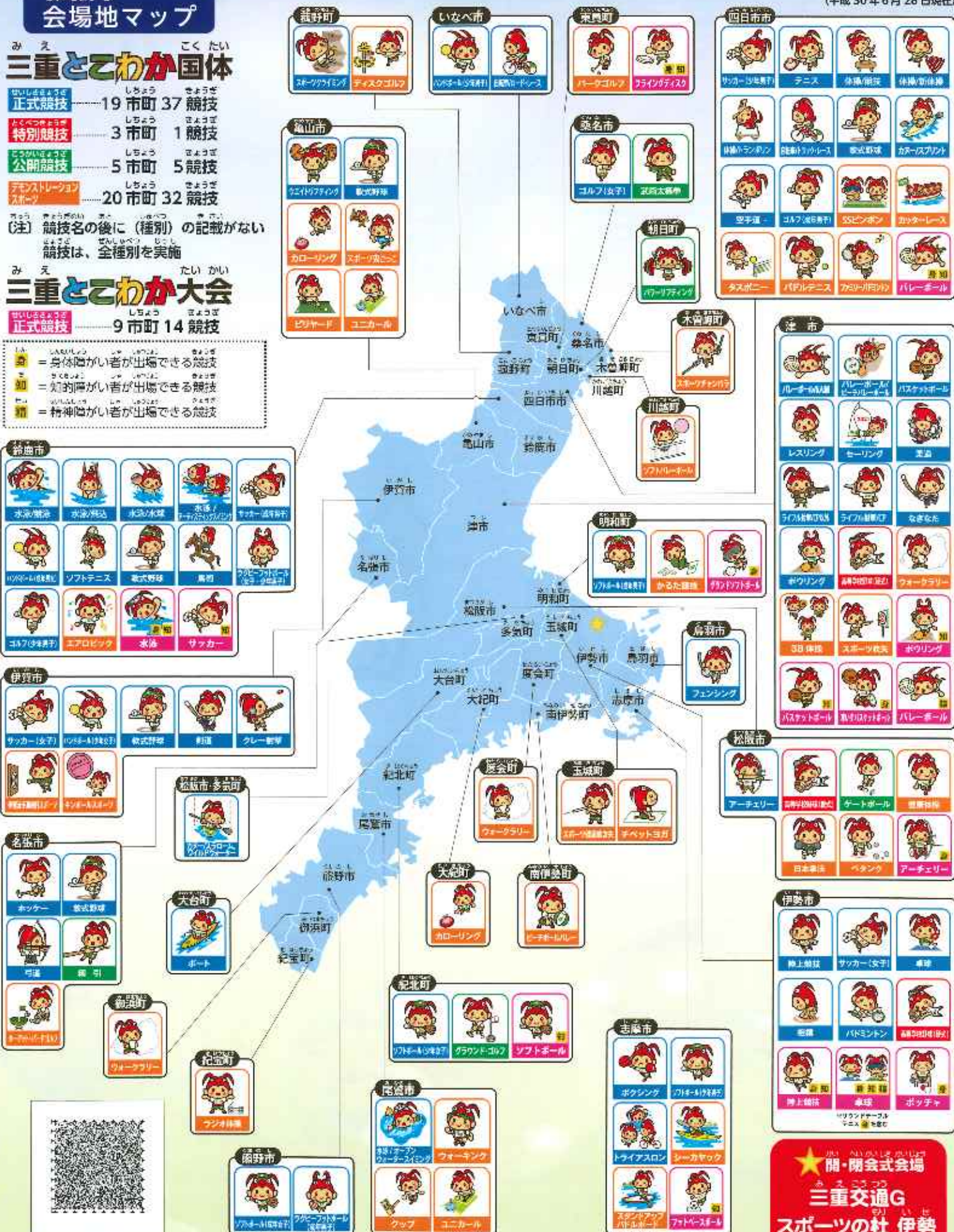
- 正式競技 19市町 37競技
- 特別競技 3市町 1競技
- 公開競技 5市町 5競技
- デモンストラティブスポーツ 20市町 32競技

(注) 競技名の後に(種別)の記載がない競技は、全種別を実施

三重とわか大会

- 正式競技 9市町 14競技

- 身体障がい者が出場できる競技
- 知的障がい者が出場できる競技
- 精神障がい者が出場できる競技



鈴鹿市

- 水泳/競泳
- 水泳/水球
- 水泳/水球
- 水泳/水球
- サッカー(男子)
- バドミントン
- ソフトテニス
- 軟式野球
- 馬術
- フットボール
- ゴルフ(男子)
- エアロビクス
- 水泳
- サッカー

伊賀市

- サッカー(女子)
- バドミントン
- 軟式野球
- 剣道
- クレーン射撃
- バドミントン
- バドミントン

名張市

- ホッケー
- 軟式野球
- 弓道
- 剣道

新湊町

- ジョウロウ

松阪市・多気町

- バドミントン

大台町

- ボート

紀伊町

- フットボール

熊野市

- バドミントン
- バドミントン

尾鷲市

- 水泳/水球
- 水泳/水球
- フットボール
- ユニバーサル

紀北町

- バドミントン
- クラウンゴルフ
- ソフトボール

大紀町

- カローリング

南伊勢町

- ビーチバレー

展會町

- フットボール

玉城町

- バドミントン
- バドミントン

鳥羽市

- フェンシング

明和町

- バドミントン
- かるた競技
- フットボール

川越町

- フットボール

木曽町

- スキー/スノーボード

津市

- ルービックキューブ
- バレーボール
- バスケットボール
- レスリング
- セーリング
- 柔道
- ラフティング
- ラフティング
- なぎなた
- ボウリング
- 射撃(空気銃)
- フットボール
- フットボール
- フットボール
- 3B 体操
- スポーツ射撃
- ボウリング
- バスケットボール
- 射撃(空気銃)
- バレーボール

松阪市

- アーチェリー
- 射撃(空気銃)
- ゲートボール
- 世界射撃
- 日本柔道
- バタンク
- アーチェリー

伊勢市

- 射上競技
- サッカー(女子)
- 卓球
- 射撃
- バドミントン
- 射撃(空気銃)
- 射上競技
- 卓球
- ポッチャ

吉原市

- ボウリング
- バドミントン
- ライアスロン
- シーカヤック
- スキー/スノーボード
- フットボール

★開・閉会式会場
三重交通G
スポーツの社 伊勢
陸上競技場

競技	種別	市町	会場	9月					10月					
				25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5
				土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
フイフル射撃	50m、10m・AP	全種別	三重県警ライフル射撃場							●	●	●	●	
	BR・BP	少年男子	津市一志体育館							●	●	●		
	CP	成年男子	三重県警察学校射撃場							●	●	●		
射撃	全種別	伊賀市	三重県立ゆめドーム2Fの3								●	●	●	
ラグビーフットボール	7人制	成年男子	松阪市 山崎運動公園 多目的グラウンド								●	●	●	
	15人制	少年男子	鈴鹿市	三重交通の杜 鈴鹿 サッカー・ラグビー場							●	●	●	●
スポーツクワイミング	フット	全種別	鈴鹿市 B&G 海洋センター特設会場								●	●	●	
	ボルダリング	全種別	鈴鹿市 B&G 海洋センター特設会場								●	●	●	
カヌー	カヌー Sprint	全種別	四日市市 伊坂ダム特設カヌー競技場								●	●	●	
	カヌー Slalom	成年男子	松阪市 多気川								●	●	●	
	カヌー Wildwater	成年女子	松阪市 多気川								●	●	●	
アーチェリー	全種別	松阪市	松阪市総合運動公園遊歩広場								●	●	●	
空手道	全種別	四日市市	四日市市総合体育館								●	●	●	
クレー射撃	成年	伊賀市	三重県立射撃場								●	●	●	
なぎなた	成年女子	津市	津市久居体育館		●	●	●							
ボウリング	全種別	津市	津グラウンドボウル								●	●	●	
ゴルフ	成年男子	四日市市	四日市カンツリー倶楽部			●	●	●						
	少年男子	鈴鹿市	鈴鹿ゴルフ倶楽部			●	●	●						
	女子	桑名市	桑名カントリー倶楽部			●	●	●						
トフィアスロン	成年男子	志摩市	志摩市浜島海水浴場特設会場										●	

せいしききょうぎ かい き まえじっ しきょうぎ
正式競技 (会期前実施競技)

競技	種別	市町	会場	9月												
				4	5	6	7	8	9	10	11	12				
				土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火		
水泳	競泳	全種別	三重交通の杜 鈴鹿 水泳場													
	飛込	全種別														
	水球	少年男子			●	●	●									
	女子						●	●								
洋球	アマテスバット	少年女子	津市 三木中道水泳場													
	オーブンバット	男子、女子														
	軟投	男子、女子														
新体操	全種別	四日市市	四日市市総合体育館													
	少年女子															
	トランポリン			男子、女子												

とくべつきょうぎ
特別競技

高等学校野球のことで、都道府県対抗の得点対象となりません。

こうかいきょうぎ
公開競技

都道府県代表の参加により中央競技団体主導で開催するもの。三重県では5競技実施され、都道府県対抗の得点対象となりません。

競技	種別	市町	会場	10月					競技日程
				1	2	3	4	5	
				金	土	日	月	火	
高等学校野球	硬式	津市	津球場公園内野球場	●	●				8/2(金)～8/2(日)
	軟式	松阪市	三重県立ゆめドーム特設	●	●				
	軟式	松阪市	三重県立ゆめドーム特設	●	●				
公開競技	ソフトボール	名張市	HCS名張アリーナ(名張市総合体育館)						
	バドミントン	松阪市	松阪市総合運動公園多目的グラウンド						
公開競技	バドミントン	松阪市	松阪市総合運動公園多目的グラウンド						
	クラウンド・ゴルフ	松阪市	松阪市総合運動公園多目的グラウンド						

デモンストレーションスポーツ

原則として、県内在住者を対象とし、子どもからお年寄りまで幅広い世代の方が気軽に参加できるスポーツです。都道府県対抗の得点対象となりません。

競技	市町	会場	競技	市町	会場
伊賀流手裏剣列スポーツ	伊賀市	三野公園特設会場	ソフトバレーボール	川越町	川越町総合体育館
ウォーキング	松阪市	三重県立ゆめドーム特設会場	ターゲット・バードゴルフ	名張市	名張市ターゲット・バードゴルフ場
ウォークラリー	津市	津市一志山町周辺	タヌキ	四日市市	四日市市総合体育館
	御浜町	御浜町総合公園	テニスコート	玉城町	玉城町中央公民館
エアロビック	御浜町	御浜町特設会場	ディスクゴルフ	鈴鹿市	三重県民の森
S&Sピンポン	四日市市	A&F 鈴鹿体育館	日本拳法	松阪市	松阪市の里オーシャンファーム武道館
カッターレース	四日市市	四日市市総合運動公園多目的グラウンド	パークゴルフ	東員町	東員町中央公園パークゴルフ場
かるた競技	津市	津市東部公民館	バドミントン	四日市市	四日市市総合体育館
カーリング	伊賀市	三重県立ゆめドーム2Fの3	ビーチバレーボール	高伊勢町	高伊勢町中学校体育館
けんぽうスポーツ	津市	津市東部公民館	ピンサード	松阪市	松阪市総合運動公園外野球場
健康体操	津市	津市東部公民館	ファミリーバドミントン	四日市市	四日市市総合体育館
S&S体操	津市	津市東部公民館	ヘタック	松阪市	津市東部公民館
サーカス	志摩市	志摩市総合運動公園	ユニカール	高松市	高松市外野文化会館
スタンダードパドルボード	志摩市	志摩市総合運動公園	ラジス体操	松阪市	松阪市総合運動公園
スポーツダンス	津市	津市東部公民館			
スポーツ健康歩き	津市	津市東部公民館			
スポーツチャンバラ	津市	津市東部公民館			
スポーツ射撃	津市	津市東部公民館			



せいしききょうぎ
正式競技

競技	障害区分	市町	会場
開・閉会式		伊勢市	三重交通Gスポーツの杜 伊勢 陸上競技場
個人競技	各上競技	身・知	伊勢市
	水泳	身・知	鈴鹿市
	アーチェリー	身	丸根市
	卓球（シングルス・ダブルテニス（男）を含む）	身・知・視	伊勢市
	フライングディスク	身・知	尾鷲市
	ボウリング	知	津市
	ポッチャ	身	伊勢市
団体競技	バスケットボール	知	津市
	車いすバスケットボール	身	津市産業・スポーツセンター（サテライト）
	ソフトボール	知	赤羽公園野球場、赤羽公園多目的グラウンド
	グラウンドソフトボール	身	明和中学軟式グラウンド
	バレーボール	身・知	四日市市総合体育館
	リッカー	知	津市安濃中央総合公園内体育館
	フットベースボール	知	鈴鹿市 三重交通Gスポーツの杜 鈴鹿 サッカー・ラグビー場 志摩市 長沢野球場、長沢多目的広場

（注）身：身体障がい者が出場できる競技 知：知的障がい者が出場できる競技 視：視力障がい者が出場できる競技

けん みる りよく けっ しゅう
県民力結集！

うん どう
とこわか運動

と きめく みる え ちから けっしゅう
ときめく三重の力を結集

- 例**
- ・ボランティアに参加する
 - ・ポスター等の掲示 など



けん みる みな ちから りょうたいかい も
 県民の皆さんの力で両大会を盛りあげる
 「とこわか運動」への参加を募集しています！
 みな いっしょ うんどう わ ひろ
 皆さんも一緒に「とこわか運動」の輪を広げ
 ていきましょう！

申し込み
 申込はこちら→



と りくみ
こころをこめた取組



- 例**
- ・デモンストレーションスポーツに参加する
 - ・「未来に響け」を歌う、演奏する、ダンスをする など

わ なるう！ 魅力を伝えるおもてなし

- 例**
- ・とこまるグッズの開発
 - ・清掃活動や花を飾る、街をきれいにする など



か がやく未来 げんき 元気な三重

- 例**
- ・スポーツに積極的に取り組む
 - ・スポーツイベント等でとこまるを活用する など



すで と く かつどう いち ぶ しょうかい
既に取り組んでいただいている活動の一部を紹介します



ポスターを掲示し
 来店される方にPRします！



イメージソング「未来に響け」を
 演奏します！



「とこわかダンス」を踊って
 盛りあげます！

みんなで参加
 するとこっ！



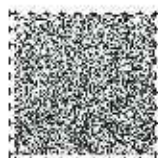
三重の食材で
 おもてなしします！



積極的にスポーツに
 取り組みます！



スポーツ体験会を開催し
 国体・大会をPRします！



みえ こくたい みえ たいかい がいよう
三重とこわか国体・三重とこわか大会の概要

大会名	第76回国民体育大会	第21回全国障害者スポーツ大会
目的	広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的としています。	
愛称	三重とこわか国体 三重とこわか大会 両大会は、「活力に満ちた元気な三重」につながる大会をめざしており、三重の人、地域、そして来訪者の全てが活力に満ち元気になることを願い、そのようなきっかけにつながる大会となるようにとの思いを込めて、活力に満ちた元気な姿を「いつまでも若いさま」という意味の「とこわか」に託しています。	
開催期間	2021年 9月25日(土)～10月5日(火)	2021年 10月23日(土)～10月25日(月)
実施競技	正式競技 : 37競技 特別競技 : 1競技 公開競技 : 5競技 テニス・トレーニングスポーツ : 32競技	個人競技 : 7競技 団体競技 : 7競技 オープン競技 : 未定
スローガン	ときめいて人 かがやいて未来 両大会がきっかけとなって全ての人々が夢と感動、喜びと充実感を味わい、大会後も元気であり続けていくような未来を願っています。	
マスコット	とこまる 三重とこわか国体・三重とこわか大会のマスコットの「とこまる」です。伊勢えびをモチーフにしています。	

こくたい たいかい さんかしゃすう
国体・大会の参加者数

こくみんたいいくたいかい
国民体育大会

※人数はいずれも「延べ人数」です

選手・監督 約 95,000人	ボランティア 約 7,000人	観客 約 550,000人
--------------------	--------------------	------------------

ぜんこくしょうがいしゃ
全国障害者スポーツ大会

選手・監督 約 25,000人	ボランティア 約 10,000人	観客 約 40,000人
--------------------	---------------------	-----------------

平成 25年～平成 29年開催県の実績平均値

うた 歌って! 踊って!
りょうたいかい 両大会を盛り上げよう!!

～イメージソング・ダンスの活用をお願いします～

三重とこわか国体・三重とこわか大会のイメージソング「未来に響け」とそれに合わせた「とこわかダンス」を制作しました。



歌信者
のだ えみ
野田 愛実
松阪市出身のシンガー
ソングライター

イメージソングは、野田愛実さんが歌詠するノーマルバージョン、ダンスバージョンのほか、さまざまな場面で活用していただけるよう、吹奏楽や合唱、BGMのバージョンも制作しています。

とこわかダンスも、幅広い県民の方に踊っていただけるように、小学校高学年やダンスの経験者が取り組むことができるスタンダードバージョンのほか、小学校低学年やダンス未経験者も気軽に取り組むことができるイージーバージョンを制作しています。

いずれも、三重とこわか国体・三重とこわか大会のホームページやYouTubeで視聴やダウンロードができます。



運動会でダンス



コンサートで吹奏楽バージョンの披露



詳しくは
ホームページへ

問い合わせ先

三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会

(事務局: 三重県地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局 総務企画課)

〒514-8570 三重県津市広明町13

Tel: 059-224-2998 Fax: 059-224-3022 Mail: kokutai@pref.mie.jp



み え たい かい
三重とこわか大会

第21回全国障害者スポーツ大会

ときめいて人 かがやいて未来 **2021**

ねん がつ にち がつ にち
2021年 10月23日(土)~10月25日(月)



とこまる



全国障害者スポーツ大会
シンボルマーク

み え こくたい み え たいかいじっこう い いんかい
三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会

み え けん ち いきれんけい ぶ こくたい ぜんこくしょうがいしゃ たいかいきょくない
(三重県地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局内)

〒514-0004 三重県津市栄町1丁目891 三重県合同ビル4階

TEL 059-224-2766 FAX 059-224-3245 Mail sho-spo@pref.mie.lg.jp

URL <https://tokowaka.pref.mie.lg.jp/>



ホームページも
ぜひご覧ください!

2021年
10月

三重県で第21回全国障害者

全国障害者スポーツ大会とは

スポーツを通じた社会参加と理解促進

障がいのある選手がスポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障がいに対する理解を深め、障がい者の社会参画を進めることを目的として、毎年国民体育大会の後に開催されている障がい者スポーツの全国的な祭典です。



大会の愛称

三重とこわか大会

「とこわか（常若）」とは、「いつも若々しいこと。いつまでも若いさま。」を表現した言葉で、県民や来訪者が活力に満ち、元気になるようにとの願いを込めています。

大会スローガン（国体と共通）

ときめいて人 かがやいて未来

大会がきっかけとなってすべての人が夢と感動、喜びと感謝を味わい、大会後も元気であり続けていくような未来を願っています。

大会のマスコット「とこまる」（国体と共通）

「とこまる」の「とこ」は、大会愛称である「とこわか」や「とことこ」と元気に走り回る子どものイメージです。「まる」には大会の成功（〇になる）や、選手だけでなく大会に携わっていただくすべての方の「和」という願いが込められています。



大会のイメージソング（国体と共通）

「未来に響け」

作詞・作曲／奥野 和憲 編曲／牧戸 太郎（松阪市出身）
歌／野田 愛実（松阪市出身 シンガーソングライター）

大会に参加する選手だけでなく、それを支える多くの皆さんも明るく元気になれる曲です。三重とこわか国体・三重とこわか大会のホームページやYou Tubeで視聴やダウンロードできます。



音声コード

専用の読取機で音声
聞くことができます。

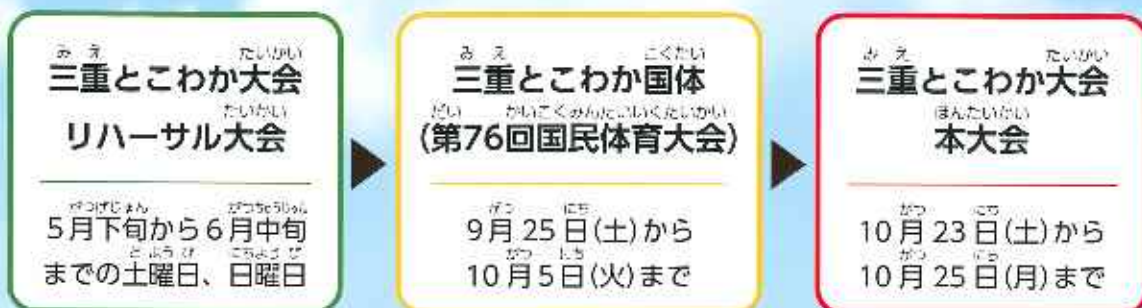


スポーツ大会が開催されます



大会日程

2021年 三重とこわか国体のすぐ後に開催！



10月21日 (木)	10月22日 (金)	10月23日 (土)	10月24日 (日)	10月25日 (月)	10月26日 (火)
選手団来県	公式練習会 監督会議	開会式	競技	閉会式	選手団離県
		オープン競技			

正式競技（個人競技：7競技、団体競技：7競技）と
オープン競技（2競技）をあわせて、全16競技が実施されます！

大会の基本方針

「とこわか」に願いを込めて、次の4つを基本方針とします。

とも(共)に競い合い、友のところにふれあう大会

この感動、この喜びをすべての人と分かち合う大会

わたしたち一人ひとりがおもてなしの心で迎える大会

かこ(過去)から未来へ語り継ぐ大会





フライングディスク

会場 東員町スポーツ公園陸上競技場

樹脂製のディスクを使って、「アキュラシー」と「ディスタンス」を実施します。
アキュラシーは、直径91.5cmの円を狙って10投し、通過した数からスローの正確さを競う種目です。ディスタンスは、ディスクを3回投げ、最も距離の遠い着地点までの飛距離を競う種目です。

身知



アキュラシー



ボウリング

会場 津ブランドボウル

ルールは一般のボウリングと同じで、4ゲームのトータルスコアを競います。

知



ボッチャ



会場 三重県営サンアリーナ (サブアリーナ)

重度の障がいのある方の参加促進を目的に、三重とこわか大会から新しく実施されます。ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールをいかに近づけるかを競うスポーツで、パラリンピックの正式競技にもなっています。

身



正式競技

団体競技

団体競技は7チーム
(ブロック代表+開催県)で競われます!



バスケットボール

会場 津市産業・スポーツセンター(サオリーナ)

ルールは一般のバスケットボールと同じで、10分間のピリオドを4回行います。

知



車いすバスケットボール

会場 津市産業・スポーツセンター(サオリーナ)

ルールは一般のバスケットボールとほぼ同じで、10分間のピリオドを4回行います。ダブルドリブルはありませんが、ボールを持って3回車輪をこくとトラベリングとなります。選手は障がいの程度により、1.0~4.5の持ち点が決められており(数字が小さい方が重い障がい)、コート内の5名の選手の持ち点合計は14点以下と定められています。

身



ソフトボール

会場 赤羽公園野球場、赤羽公園多目的グラウンド

ルールは一般のソフトボールとほぼ同じですが、振り逃げ・パスボールの規定は適用されず、盗塁・スクイズはアウトになります。

知



グランドソフトボール

会場 明和中学校第2グラウンド

ソフトボールのルールに準じて実施する競技です。1チーム10人制で、そのうち全盲の選手が常に4人以上出場しなければなりません。ボールは、ハンドボール大の大きさの球を使用します。投手は全盲の選手とし、捕手が手をたたく音を頼りにボールを転がして投球し、打者はボールの転がる音を頼りにバットで打ちます。

身



バレーボール

会場 四日市市総合体育館(身・知)、津市安濃中央総合公園内体育館(精)

聴覚障がい、知的障がい、精神障がいの3部門に分かれて実施されます。ルールは一般の6人制バレーボールとほぼ同じですが、ネットの高さは部門別・男女別で異なり、精神障がいの部では、ソフトバレーボール球を使用します。聴覚障がいの部では、審判はホイッスルのほかに大きな動作でサービスの合図を行います。

身 知 精



サッカー

会場 三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 サッカー・ラグビー場

ルールは一般のサッカーと同じです。競技時間はハーフタイム10分をはさんで、前後半各30分です。

知



フットベースボール

会場 長沢野球場、長沢多目的広場

ルールは一般のソフトボールを基本としていますが、バットやグローブは使わず、投手がサッカーボールを転がし、キッカーがそれを蹴って競技します。

知



オープン競技

障がい者スポーツの一層の普及・振興を図る観点から、正式競技に加えて、次の競技を「オープン競技」として実施します。



スポーツウエルネス吹矢

会場 津市久居体育館

実力に応じた距離(6m・8m・10m)ごとに、1ラウンド5本の矢を放ち、4ラウンド実施します。

身 知 精



ハンザクラスセーリング

会場 津ヨットハーバー

ハンザとは、子どもから高齢者の方、障がい者の方も簡単に帆を操って船を走らせることができるよう考案されたヨットです。シングルとダブルの2種類の艇によるクラス分けを行い、それぞれ実施します。

身 知 精

とこわか運動



詳しくはこちら



県民の皆さんの力で大会を盛り上げる「とこわか運動」への参加を募集しています！
皆さんも一緒に「とこわか運動」の輪を広げていきましょう！

と きめく三重の力を結集

活動例 ボランティア活動に参加する



こころをこめた取組

活動例 イメージソングを歌う、踊る



わになろう！魅力を伝えるおもてなし

活動例 街をきれいにする



か がやく未来 元気な三重

活動例 スポーツを行う



大会を支えるボランティア

選手や観覧者をサポートするさまざまなボランティアの募集等を行います。



ボードに文字を書いて、
競技の情報を伝えます！



全国から来県する選手団を
駅でお迎えします！



競技会場で選手の移動を
サポートします！

大会運営ボランティア

会場での案内や誘導、美化などの運営補助を行っていただく大会運営ボランティアを広く県民の皆さんから募集します。

情報支援ボランティア

すべての人に分かりやすい情報提供を行うため、関係団体と連携しながら各種情報支援ボランティアを養成します。

選手団サポートボランティア

選手の介助や誘導等のサポートを行うとともに、選手との交流を通して、次世代を担う若者たちが障がいのある方への理解を深めるきっかけとなるよう、県内の学生等で構成する選手団サポートボランティアを養成します。



み え たい かい かい じょう ち
三重とこわか大会 会場地マップ

み え けん ない し ちょう かい さい
三重県内9市町で開催!

● フライングディスク 知
 会場 東員町スポーツ公園陸上競技場

● ボウリング 国
 会場 津グランドボウル

● バスケットボール 国
 会場 津市産業・スポーツセンター (サオリーナ)

● 車いすバスケットボール 国
 会場 津市産業・スポーツセンター (サオリーナ)

● バレーボール 国
 会場 津市安濃中央総合公園内体育館

● スポーツウエルネス吹矢 知 国
 会場 津市久居体育館

● ハンザクラスセーリング 知 国
 会場 津ヨットハーバー

● グランドソフトボール 国
 会場 明和中学校第2グラウンド

● 水泳 知
 会場 三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 水泳場

● サッカー 国
 会場 三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 サッカー・ラグビー場

● アーチェリー 国
 会場 松阪市総合運動公園 芝生広場

● フットベースボール 国
 会場 長沢野球場 長沢多目的広場

● ソフトボール 国
 会場 赤羽公園野球場 赤羽公園多目的グラウンド

● 陸上競技 国 知 精
 会場 三重交通G スポーツの杜 伊勢 陸上競技場

● 卓球 (サウンドテーブルテニスを含む) 知 精
 会場 三重県営サンアリーナ (メインアリーナ)

● ポッチャ 国
 会場 三重県営サンアリーナ (サブアリーナ)

開会式・閉会式会場
 会場 三重交通G スポーツの杜 伊勢 陸上競技場

Twitter・Facebook・YouTubeもチェックするとこっ♪ イベントやイメージソング、ダンスの動画など情報発信中!

@tokomaru2021





県広報
かわら版

第3号

平成31年1月28日発行
三重県南部地域活性化局
電話 059-224-2192
mail nanbu@pref.nue.jp

度会県ハ郷土ヲ想フ縣民ヲ望ミ諸フ事ナリ
三重縣南部ニ於ケル過疎高齢化ノ地域ヲ
応援セント欲スル縣民ノ増加ハ
以テ度会縣ノ活性化ニ寄与セルモナリ
地域ト開ハルハ個々ニヨリ相違セルトイヘドモ
成否ノ範疇ニ則シテ地域ヲ応援スルハ、
夫レ則チ地域形成ノ第一タリ



度会県民まもなく1,000人へ
度会県を応援する人たちの輪が広がっています。

昨年8月に復活したバーチャル度会県。

おかげさまで、県民登録者数は1,000人に迫る勢いで、県民の輪が広がっています。

これまでに、都市部では2回の「度会県民の集い」を、実際の度会県地域では5回の「度会県民参加型プロジェクト」を開催いたしました。今号では、これまでに実施してきた取組をあらためてご紹介したいと思います。

今後も、広がりつつある人と人とのつながり、人と地域とのつながりを大切にしながら、地域の元気につながるような取組を進めていきます。引き続き、度会県への応援をよろしくお願いします！



東京 大阪 県民の集いを開催しました！



昨年の10月に東京で、12月には大阪で、度会県民の集いを開催しました。

両会場ともに、県民参加型プロジェクトのナビゲーターの方々に度会県の現状をお話しただく第一部と、参加者の皆さまから度会県に対する想いを語っていただく第二部で構成。交流タイムでは、様々な意見が活発に交わされ、終了時間が来ても名残惜しいほどの盛り上がりを見せました。両会場ともに、人と人との出会い、交流の場となり、皆さまの地域を盛り上げたいという熱い想いを感じることができました。



度会県民参加型プロジェクト全5回を実施しました！

これまでに度会県の地域内で5つの県民参加型プロジェクトを実施しました。

いずれのプロジェクトでも、地域外の人にとっても、地域の自然や人がどのあたにかきなどの魅力を体感でき、地域の人にとっても、外県からの新しい風を取り入れることで地域の元気につなげることができました。そして、そこには双方にいつも笑顔がありました！

それぞれのプロジェクトの内容は、度会県ホームページ(プロジェクトページ)にて公開していますので、ぜひご覧ください！



九鬼かいぞく学校プロジェクト



引本浦岡船祭応援プロジェクト

プロジェクトの詳細情報は、
度会県ホームページ(プロジェクトページ)へ！

https://watarai-ken.com/watarai_report/

最新の度会県の情報を随時更新！度会県フェイスブックのフォローをお願いします！

<https://www.facebook.com/watarai-ken/>

熊野古道伊勢路



世界遺産登録

15th

伊勢神宮と蘇りの地・熊野三山を結ぶ「熊野古道伊勢路」は、

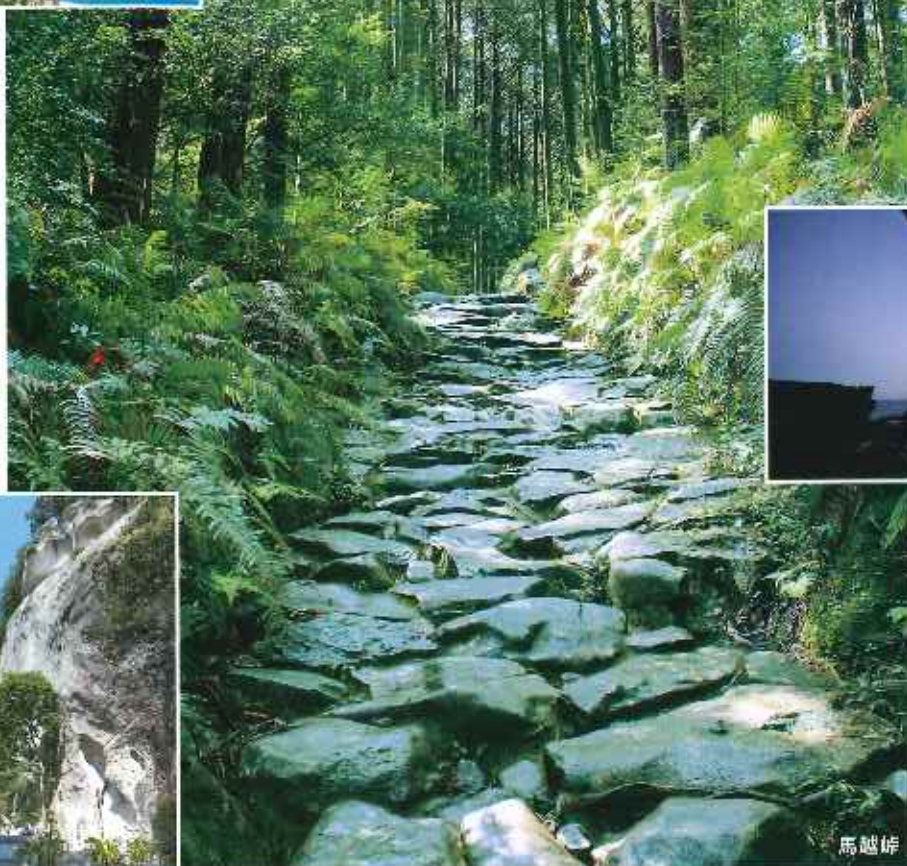
いにしえより“幸”に満たされる、

幸せを結ぶ路。

世界遺産登録 15周年の今年、

あなたも「熊野古道伊勢路」を体感してみませんか。

15周年
記念イベント
カレンダー付き



馬越峠

紀伊山地の靈場と参詣道が 世界遺産登録15周年を迎えました。

三重県、奈良県、和歌山県にまたがる紀伊山地は、自然の中に神々が宿る神話の舞台となり、中国から仏教が伝わると仏や菩薩の住む浄土に見立てられ、やがて神秘的な力を身につけるための山岳修業が生まれた、世界でも類を見ない特別なエリアです。

その希少な価値により、2004年には「紀伊山地の靈場と参詣道」^{さん けい みち}として世界遺産に登録されました。

2019年、世界遺産登録15周年を迎え、あらためて熊野の聖地をめぐる旅が注目されています。

世界遺産として認められた神秘の地を、歩いて体感してみませんか。

千年の時を経ても人々を魅了する 世界遺産 熊野古道

3つの霊場を結ぶ「参詣道」の中で、熊野三山(熊野本宮大社、熊野速玉大社、熊野那智大社)をめざす「熊野詣」のための参詣道が「熊野古道」です。

熊野詣は平安時代に貴族の間で始まり、江戸時代には庶民にまで広がって伊勢参りとともに大流行しました。旅人の行列が切れ間なく続いた様子から「熾の熊野詣」といわれたほどです。

熊野古道のルートは、主に京都や大阪から紀伊半島を西回りする「紀伊路」と、伊勢から東回りする「伊勢路」、さらに紀伊路は熊野本宮大社に向かう「中辺路」、海岸線沿いに那智に向かう「大辺路」に分かれ、熊野本宮大社と高野山は「小辺路」でつながっています(下図参照)。

いにしえの人々が幸せを願い歩いた祈りの道「熊野古道」。その魅力を体感してみてください。



※世界遺産に登録されている参詣道は、全体ではなく一部の区間になります。

※熊野参詣道(兼参詣道)は、熊野三山(熊野本宮大社、熊野速玉大社、熊野那智大社、那智山青岸禪寺、瑞岑茶山寺)へと通じる参詣道の総称。

歩くほど“幸”が見つかる全20コース 熊野古道伊勢路を歩こう

②三瀬坂峠

■距離/約2.2km
■歩行時間/60分 ■散策レベル/★

③荷坂峠

■距離/約7.5km(JR梅ヶ谷駅~JR紀伊長島駅)
■歩行時間/2時間30分 ■散策レベル/★

⑤一石峠・平方峠・熊ヶ谷道

■距離/約7.6km(加田教会前バス停~JR三野浜駅)
■歩行時間/3時間 ■散策レベル/★

⑥始神峠

■距離/約3.5km(始神さくら広場発着、峠折返し)
■歩行時間/1時間50分 ■散策レベル/★★

⑧八鬼山越え

■距離/約10.1km(熊野古道センター~JR三木里駅)
■歩行時間/5時間 ■散策レベル/★★★★

⑨三木峠・羽後峠

■距離/約6km(JR三木里駅~JR羽田駅)
■歩行時間/3時間 ■散策レベル/★★

⑩菅根次郎坂・太郎坂

■距離/約5.7km
■歩行時間/3時間 ■散策レベル/★★★

⑪二木島峠・逢神坂峠

■距離/約4.6km(JR二木島駅~JR新磯駅)
■歩行時間/3時間 ■散策レベル/★★

⑫波田須の道

■距離/約4km(JR新磯駅~JR波田須駅)
■歩行時間/1時間30分 ■散策レベル/★

⑬大吹峠

■距離/約4km(JR波田須駅~JR大泊駅)
■歩行時間/2時間 ■散策レベル/★

⑭観音道

■距離/約3.8km(JR大泊駅発着)
■歩行時間/1時間40分 ■散策レベル/★★

⑮横垣峠

■距離/約5.4km(横垣峠登り口バス停~高千良バス停)
■歩行時間/2時間10分 ■散策レベル/★★★
※一部通行止め

⑰風伝峠

■距離/約4.1km(高千良バス停~後地バス停)
■歩行時間/1時間30分 ■散策レベル/★

⑱浜街道

■距離/約26.6km(熊野市・御浜町・紀宝町)
■歩行時間/約9時間 ■散策レベル/★★★★

⑳熊野川

■距離/約2.0km(川舟下り)
■所要時間/約1時間30分 ■散策レベル/★
問い合わせ先:熊野川体験館 TEL 0735-21-0314

※記載している峠、道などの全てが世界遺産に登録されているわけではありません。

伊勢路 MAP



美しい石畳や趣のある竹林など表情の異なる峠道が連なり、
歩くほど美しい景観に癒され、“幸”に満たされる「熊野古道伊勢路」。
周辺にはその土地ならではの観光スポットも満載です。

二大聖地を結び昔から多くの人が行きたいと願い続けた熊野古道伊勢路に、記念すべき一歩を残しませんか。



伊勢神宮



⑮松本峠

■距離・歩行時間／登山し最寄り駅(バス停)から下山口迄(寄駅(バス停)までの距離と歩行時間)です。
■散策レベル／散策のための体力レベルを表しています。

初心者向け ★～★★ 一般向け ★★★ 健脚向け ★★★★★

①女鬼峠

熊野三山を目指した巡礼者たちは、お伊勢参りをすませた後、伊勢路のスタート地点である田丸(たまる)で巡礼衣装に着替え、熊野三山を目指しました。熊野街道(伊勢路)で最初に越える峠です。早朝でもほの暗く、千枚岩の奇態を切り通した道は、古道の歴史を感じることができます。

■距離／約1.8km
■歩行時間／45分 ■散策レベル／★

ここが見所!



切り通し 女鬼峠は石畳千枚岩を切り割って築いた峠道です。当時の採掘技術を考えると、かなりの難工事であったと思われます。

④ツツラト峠

かつて「伊勢の国」と「紀伊の国」の国境だった峠です。江戸時代以降、舟坂峠道が正式な紀州の玄関口となってからも、昭和初期まで生活道として使われました。ツツラトとは九十九折のことで、カーブが連続しますが、峠道の石畳や石垣はよく保存されています。

■距離／約9.5km(JR柳ヶ谷駅～JR紀伊長島駅)
■歩行時間／約4時間 ■散策レベル／★★★★

ここが見所!



砂面乱舞踊みの石畳 谷に面して数ヶ所にある石畳は、いかに濡れやすい状況に耐え道を磨ってきた、道路保身の要諦といえます。

⑦馬越峠

玉厚な自然石が折り重なるように敷き詰められた石畳は、日本でもトップクラスの雨量を誇る尾鷲の雨から道を守ってきました。峠からは、頂上の絶景が素晴らしい天狗倉山(てんぐらさん)や便石山(びんしやま)への登山コースが整備されているので、余裕があれば挑戦してみましょう。

■距離／約5.2km(道の駅海山～JR尾鷲駅)
■歩行時間／2時間45分 ■散策レベル／★★

ここが見所!



夜泣き地蔵 旅の安全を祈願するために建立されたお地蔵様は、子どもの夜泣きに霊験あらたかな石仏と称言いられています。

⑮松本峠

ほとんどの道に美しい石畳が残り、竹林に囲まれた峠。松本峠を越えれば、浜街道を降って新宮まで峠越えはありません。かつての巡礼者が、七里御浜の向こうの新宮に鎮座する熊野速玉大社に思いを馳せたであろう場所です。

■約4.1km(JR大泊駅～JR熊野市駅)
■歩行時間／1時間45分 ■散策レベル／★

ここが見所!



等身大の地蔵 運ったその日に妖怪と間違えられてお地蔵様をつけられてしまったという、大きなお地蔵様が出現してくれま。

⑮通り峠

円気峠を降りると、本宮へ向かう本宮道と吉野方面へ向かう北山道に分かれます。世界遺産登録の対象ではありませんが、古くから生活道として使われ、海の幸と山の幸が行き交った道です。

■距離／約7.9km(千枚田・通り峠入り口(バス停))
■歩行時間／2時間20分 ■散策レベル／★★

ここが見所!



御霊台 山腹に築かれた約7.2haの見事な「天山千枚田」と山並みが一望できます。

熊野古道伊勢路は、 「インスタ映え」スポット満載！



📷 ツエノ峰(熊野市)



📷 馬越峠(尾鷲市)



📷 田丸城跡(玉城町)



📷 銚子川(紀北町)



📷 鬼ヶ城(熊野市)



📷 木津呂(熊野市)



Photogenic
kumano!

自然豊かな「熊野古道伊勢路」には、インスタ映えするフォトジェニックなスポットが満載！
伊勢神宮から熊野三山まで10もの市町を通る伊勢路ならではの特徴を生かし、
その土地ならではの感動の一枚にあなたもチャレンジしてみませんか。

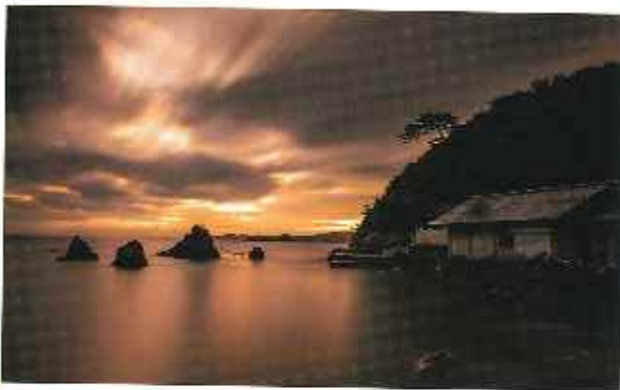
便石山 (紀北町)



紀宝町ウミガメ公園 (紀宝町)



夫婦岩 (伊勢市)



風伝おろし 春 (御浜町)



熊野古道センターでは、国内で使える多言語音声ガイドをご用意しています。
[英語・中国語・台湾語・韓国語・フランス語]

熊野古道歩きをもっと楽しく！ 三重県立熊野古道センター

熊野古道をより深く体験するための情報が満載のビジターセンター。尾鷲ヒノキを6549本使用した木造建築は風格があり、美しい木目が印象的。熊野古道とその周辺の歴史、自然、文化などの展示や資料が収められており、熊野古道を訪れる方や地域の人々の交流や学習の場となっています。

Tel: 3625 三重県尾鷲市向井12-4

TEL: 0597-25-2666

アクセス：バス乗「尾鷲駅」からふれあいバス「紀伊松本行」に乗車して約12分、またはバス乗「尾鷲駅口」から三重交通南紀特急バス「熊野古道センター行」に乗車して約8分、バス乗「熊野古道センター前」で下車。

<http://www.kumanokodocenter.com>



熊野古道伊勢路歩きとっしょに楽しもう! 15周年記念イベントカレンダー

熊野古道 世界遺産登録15周年記念イベント

【問い合わせ先】三重県東紀州振興課 059-224-2193

7月7日(日)

キックオフイベント

熊野古道世界遺産登録15周年記念式典(仮)

熊野古道が世界遺産に登録された7月7日に15周年を祝う記念イベントを三重県立熊野古道センターで開催します。

【開催場所】熊野古道センター
【料 金】無料
【問い合わせ先】三重県東紀州振興課 059-224-2193

10月26日(土)～11月17日(日)

熊野古道ウィーク

熊野古道らしさが特に濃立つ秋に熊野古道伊勢路沿線で楽しいイベントが目白押し。

【開催場所】熊野古道伊勢路沿線
【料 金】未定
【問い合わせ先】三重県東紀州振興課 059-224-2193

12月

フィナーレイベント

熊野古道フェスタ(仮)

地域の人々と子ども達が地域の文化に触れるとともに、「次に伝えたい熊野古道の価値」について考えるイベントです。

【開催場所】未定
【料 金】無料
【問い合わせ先】三重県東紀州振興課 059-224-2193

伊勢市

創作郷土劇 慶光院清順上人(仮)

10月5日(予定)

宇治橋を架け舟を、外宮の奥宮を再現した熊野市岩町出身の高僧の物語を創作劇でお届けします。



【開催場所】ハートプラザみその(伊勢市内)
【料 金】未定
【問い合わせ先】伊勢市観光課 0596-21-5505

玉城町

ええやんまつり



11月17日(日)

玉城の食・文化といった魅力を再発見してもらうためのイベントを、玉城町中央公民館にて開催します。

【開催場所】玉城町中央公民館
【料 金】無料
【問い合わせ先】玉城町役場企画課 0596-38-5204

田丸城跡健康マラソン

11月中頃

田丸城跡を一周するマラソンで、汗などのふるまいも予定しています。

【開催場所】田丸城跡周辺
【料 金】未定
【問い合わせ先】玉城町教育委員会 0596-58-8212

多気町

熊野古道女鬼峠ウォーキング(仮)

5月・10月



熊野古道(伊勢路)で最初に越える峠が女鬼峠です。女鬼峠の千枚岩の岩盤を切通した道は、古道の歴史を感じることができます。



【開催場所】多気町有明池
【料 金】1000円程度
【問い合わせ先】女鬼峠保存会 0598-38-1117(安曇農林商工課)

大台町

熊野古道世界遺産登録15周年記念企画 大台町の熊野古道を歩こう!



4月14日(日)

大台町に残る「赤鹿曲り(ばかまがり)」「猿木坂(さるさざか)」「殿様井戸」など通常のウォークイベントでは通行しない熊野古道「丸一線」を歩きます。

【開催場所】大台町
【料 金】2000円
【問い合わせ先】くまの体験企画 紀伊半島のふるさと振興実行委員会 030-7865-0771

熊野古道世界遺産登録15周年記念 ウォーク(仮)

秋か冬頃

県の史跡にも指定される北畠範時伝説や、古くから熊野古道伊勢路を歩く旅人たちの重要な交通手段であった三瀬の渡しを歩きます。

【開催場所】大台町
【料 金】未定
【問い合わせ先】くまの体験企画 030-7865-0771

大紀町

大紀ふれあいまつり



10月中旬
大紀町最大のイベントで、大紀町の海・山・川の幸がたくさん伝わる舞われます。又もちまきも2回あり、特産品販売・ステージイベント・体験コーナーなど盛りだくさんの内容です。

【開催場所】大紀町鎮内
【料 金】無料
【問い合わせ先】大紀町農山漁業課
0598-86-2243

熊野古道世界遺産登録15周年記念 ツツラト峠ウォーク

11月中旬

世界遺産登録されているツツラト峠は、かつての伊勢と紀伊との国境で、伊勢から熊野へ向かう旅人は、ここで初めて海を目にすることとなった峠です。この峠でフォーキングイベントを実施します。

【開催場所】ツツラト峠
【料 金】無料
【問い合わせ先】大紀町観光課
0598-86-2243

紀北町 7~8月上旬

紀北町の夏を彩る3大祭り きほく3大祭り



【問い合わせ先】紀北町観光協会 0597-46-8555

7月6日(土)

鏡子川が天の川に変わる きほく七夕物語

【開催場所】鏡子川(福まさ彦兵衛の田へキンプリン山)
【料 金】無料
※観覧料あり等、参加費必要の企画あり
【問い合わせ先】きほく七夕物語実行委員会
0597-35-3030

7月下旬

海のねぶたと称される きほく燈籠祭

【開催場所】長崎港
【料 金】無料
【問い合わせ先】紀北町燈籠祭実行委員会
050-8705-2612

8月10日(土)

日本最大級の海上いかだレース きほく夏祭りKODŌ

【開催場所】引木漁市場
【料 金】無料
※イカダレースは参加費必要
【問い合わせ先】きほく夏祭りKODŌ実行委員会
090-7034-5010

尾鷲市

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」と盤座信仰シンポジウム



9月29日(日)
三霊場の現代史、元代表、熊野古道研究者によるシンポジウムを開催する。五條良和氏(金峯山修験本宗管長)の記念講演、植島啓司氏(宗教学者)の高瀬講談、田中利典氏(金峯山寺長)・九鬼家達氏(熊野本宮大社宮司)・村上繁壽氏(高野山傳燈大師副襲)・内山裕躬子氏(くまの体験企画代表)のディスカッションなど。

【開催場所】尾鷲市民文化会館
【料 金】無料
【問い合わせ先】尾鷲市商工観光課 0597-23-8223

第16回おわせ海・山ツデーウォーク

11月16日、17日

尾鷲市内の熊野古道を中心に設定したコースを歩きます。

【開催場所】尾鷲市内熊野山通仙
【料 金】1500円
【問い合わせ先】おわせ海・山ツデーウォーク実行委員会事務局 0597-23-8223

熊野市

熊野古道世界遺産登録15周年記念 熊野大花火大会



8月17日(土)

約1万発を打ち上げる紀州最大の花火大会。「丸ヶ成」や海上での自爆花火など自然を這かした大迫力の名物花火が熊野灘を舞台に繰り広げられます。

【開催場所】熊野市本町七丁目第五砲台
【料 金】無料
【問い合わせ先】熊野市観光協会
0597-89-0100

熊野古道世界遺産登録15周年記念 熊野産本マグロまつり(仮)

10月27日(日)

熊野市記念通り商店街にて毎月開催している「いこらい市」に併せて、熊野産本マグロを火場者に味わっていただくイベントを開催します。

【開催場所】熊野市本町
【問い合わせ先】熊野市観光協会・会事務局
0597-89-0111

御浜町

御浜みかん祭り

11月3日(日)



御浜町のみかんをテーマにしたさまざまな大人の方まで楽しめるお祭り。ステージイベント、物産販売などお楽しみ盛りだくさん。



【開催場所】道の駅ハイウェイ7号御浜町周辺
【料 金】無料
【問い合わせ先】御浜町農林水産課 05976-3-0517

紀宝町

キラフェス(光の祭典in紀宝)



12月中旬

イルミネーションが幻想的な世界を彩る紀宝町の冬の国物語です。

※イルミネーションの点灯期間は12月1日~1月上旬(予定)

【開催場所】ふるさと資料館物産館
【料 金】無料
【問い合わせ先】紀宝町観光実行委員会
【所在地】紀宝町夜通企玉
電話番号:0735-33-3334

紀宝みなとフェスティバル

10月中旬

「見る・遊ぶ・食べる・買う」を満喫できる町の一大イベント。ステージでは、各種団体による演奏発表や、楽隊によるコンサートが行われます。

【開催場所】鎮政庁
【料 金】無料
【問い合わせ先】紀宝みなとフェスティバル実行委員会(事務局:紀宝町夜通企玉)
0735-33-3334

15周年記念イベントカレンダー

3月	熊野市 3月下旬 熊野街道ひなめぐり イベント 有志の方々により熊野市内各所におひなさまが飾られます。おひなさまを回ってスタンプを集めると豪華景品が当たるスタンプラリーや期間中にはイベントなども実施します。 【開催場所】熊野市本町1-34番地1号 【問い合わせ先】熊野市観光課 0597-65-3405
	記北町 4月3日(水) 熊野古道世界遺産登録15周年記念イベント イベント 一日限りの出張レストランの専任職人と高校生レストランのコラボレーションによる、地元食材を使用した寿司をふるまいます(有料)。 【開催場所】熊野市本町1-34番地1号(先着順での販売)【参加費】2,000円(税込)【申し込み】熊野市観光課(0597-65-3405)【問い合わせ先】熊野市観光課(0597-65-3405)
4月	大紀町 4月6日(土) 木つつ木春まつり イベント 熊野古道伊勢寄の名所・熊野宮近くの「道の駅美伊勢木つつ木」で桜や牛や鶏の調理実演、野菜などの地元産品市やイベント行幸を開催します。 【開催場所】大紀町道の駅 美伊勢木つつ木 【問い合わせ先】道の駅 美伊勢木つつ木 0598-86-3275
	五城町 4月7日(日) 桜まつり まつり 田丸城跡の桜をメイン会場として、周辺のお商店などに期間が軒を運べる祭りです。 【開催場所】田丸城跡周辺 【料金】無料 【問い合わせ先】五城町観光協会 0596-58-8704
4月	大紀町 4月21日(日) 大平つつじ山まつり まつり 約5haの大平山に自生する約1万本のツツジの開花に合わせてイベントを開催。ステージイベントや各種バザーなどが行われます。 【開催場所】大平つつじ山 【料金】無料 【問い合わせ先】大平つつじ山植き継ぎ実行委員会(大紀町農工商会館) 0598-86-2744
	熊野古道センター 4月27日(土)～5月6日(月) GWドリムフェスタ イベント 複合車、クライミング、花火、ヒノキのボールプール他・10連休の思い出づくりとセンターの施設、定食広場のすばらしさを体験できます。 【開催場所】熊野古道センター交流棟大ホール 【料金】無料(無料) 【問い合わせ先】熊野古道センター 0597-25-2666
4月	熊野古道センター 4月27日(土)～6月23日(日) 世界遺産登録15周年 記念企画展 (II) 展示会 テーマ:「熊野の歴史」七層螺旋に輝く熊野大花火の歴史と花火づくりにかける職人の心象を紹介します。 【開催場所】熊野古道センター 展示棟大ホール 【料金】無料 【問い合わせ先】熊野古道センター 0597-25-2666
	熊野市 4月28日(日)～5月5日(日) 泳げ!鯉のぼりくん イベント 熊野市七層湖湖畔に約250匹の鯉のぼりが泳ぎます。 【開催場所】熊野市七層湖湖畔 【料金】無料 【問い合わせ先】熊野市観光協会 0597-65-0700
4月	熊野古道センター 4月30日(火)～5月2日(木) GW日曜わくわく大集會 イベント ヒノキのおもちゃ、異国工、ヒノキの木工他(クラブ) 10連休の思い出づくり、親子のふれあい、ヒノキの養育のすばらしさを知ることができます。 【開催場所】熊野古道センター交流棟大ホール 【料金】無料 【問い合わせ先】熊野古道センター 0597-25-2666
	大紀町 5月3日(金) 東作さんと餅まつり まつり 野原公同の蔵が元となる時期、地元の人々東作氏の功績をたたえとともにイベントを開催。井出や玄米料理、地元のお茶などの各種バザー、ステージイベントが行われます。 【開催場所】熊野市本町1-34番地1号(先着順での販売)【参加費】2,000円(税込)【申し込み】熊野市観光課(0597-65-3405)【問い合わせ先】熊野市観光課(0597-65-3405)
5月	熊野古道センター 5月11日(土)・12日(日) 世界遺産登録15周年 記念トレッキング (I) ウォーキング 尾鷲トレイル前半部 かつて生活道だったいくつかの峠を登って切り開かれた道約40kmを4日に分けて完結します。鳥居峠、八尾山道を含むコース、尾鷲湾の景観が素晴らしいです。 【開催場所】尾鷲トレイル前半部 【料金】前日12800円 泊 5600円 【問い合わせ先】尾鷲トレイル後半部 0597-25-2666
	大紀町 5月中旬 阿曾湯の里春まつり まつり 四季の「色」旬彩・阿曾湯泉との合同で行われる春まつりを開催。ビンゴゲームや各種バザー、餅まきなどが行われます。 【開催場所】阿曾湯温泉 【料金】無料(一部有料) 【問い合わせ先】阿曾湯の里春まつり実行委員会(大紀町農工商会館) 0598-86-2245
5月	尾鷲市 5月18日(土) 尾鷲旬のこつまみバル イベント 5枚1握りのバルチケットで食べ飲み歩きを楽しんでもらいます。 【開催場所】尾鷲市本町1-34番地1号(先着順での販売)【参加費】2,000円(税込)【申し込み】熊野市観光課(0597-25-2666)【問い合わせ先】熊野市観光課(0597-25-2666)
	熊野古道センター 5月25日(土)・26日(日) 世界遺産登録15周年 記念トレッキング (II) ウォーキング 尾鷲トレイル後半部 かつて生活道だったいくつかの峠を登って切り開かれた道約40kmを4日に分けて完結します。鳥居峠、八尾山道を含むコース、尾鷲湾の景観が素晴らしいです。 【開催場所】尾鷲トレイル後半部 【料金】前日12800円 泊 5600円 【問い合わせ先】尾鷲トレイル前半部 0597-25-2666

5月	熊野市 5月26日(日) JR東海さざやかウォーキング ウォーキング 熊野市駅スタートとゴールとして世界遺産尾鷲、景を堪能する5.8kmのウォーキングです。同日、熊野市駅ではオールスターフェスタを開催します。 【開催場所】熊野市本町1-34番地1号(先着順での販売)【参加費】2,000円(税込)【申し込み】熊野市観光課(0597-65-3405)【問い合わせ先】熊野市観光課(0597-65-3405)
	熊野市 5月26日(日) 熊野古道世界遺産登録15周年記念 オール熊野フェスタ イベント 「絆・むかし」をテーマに熊野産品や熊野の歴史など、熊野の歴史や熊野の歴史による「パフォーマンス」などを実施。参加者が一緒に「むかし祭り」食べ、熊野の歴史にも挑戦する催しもあります。 【開催場所】熊野市本町1-34番地1号(先着順での販売)【参加費】2,000円(税込)【申し込み】熊野市観光課(0597-65-3405)【問い合わせ先】熊野市観光課(0597-65-3405)
6月	紀宝町 5月下旬 ぼたる灯ろう展 イベント 子どもたちが描いたたくさんの灯ろうが会場を幻想的に彩るほか、ぼたる夢太鼓による太鼓演奏なども行われます。 【開催場所】ふるさと資料館4F会場 【料金】無料 【問い合わせ先】ぼたる灯ろう会(事務局:紀宝町立総合文化センター) 0735-33-0334
	熊野市 6月8日(土) 熊野古道世界遺産登録15周年記念 丸山千枝田虫おくり イベント 害虫駆除を目的とする伝統的な農耕行事をイベントとして復活。お田の畦に1340本もの明かりが灯り、幻想的な景色が広がります。 【開催場所】熊野市本町1-34番地1号(先着順での販売)【参加費】2,000円(税込)【申し込み】熊野市観光課(0597-65-3405)【問い合わせ先】熊野市観光課(0597-65-3405)
6月	大紀町 6月上旬 祝詞川ホテルまつり まつり 祝詞川周辺でホテルが競って地元産品やランタナによって手づくりのイベントが実施されます。この時期ならではのホテルロードが開催されます。 【開催場所】祝詞川ホテル 【料金】無料 【問い合わせ先】祝詞川ホテル観光協会(大紀町農工商会館) 0598-86-2744
	大紀町 6月下旬 武士谷あじさいまつり まつり 金輪地区の武士谷街道沿いに咲くアジサイの見ごろの時期にイベントを開催。ステージイベントや各種バザーが行われます。 【開催場所】金輪地区武士谷の広場 【料金】無料 【問い合わせ先】あじさい会(大紀町農工商会館) 0598-86-2744
6月	熊野市 6月～11月 熊野古道世界遺産登録15周年記念ツアー イベント 熊野市内にある熊野古道を1泊2日で4日に分けて体験するツアーです。 【開催場所】熊野市本町1-34番地1号(先着順での販売)【参加費】2,000円(税込)【申し込み】熊野市観光課(0597-65-3405)【問い合わせ先】熊野市観光課(0597-65-3405)
	熊野古道センター 7月6日(土)～9月1日(日) 世界遺産登録15周年 記念企画展 (III) 展示会 テーマ:「伊勢路を歩いた人々」 幕府時代以降、旅人の足跡を紹介します。 【開催場所】熊野古道センター 展示棟大ホール 【料金】無料 【問い合わせ先】熊野古道センター 0597-25-2666
7月	五城町 7月中旬 アスピア玉城夏まつり まつり アスピア玉城定食店を中心にしたさまざまな催しや楽しいイベントを盛り込めます。 【開催場所】アスピア玉城 【料金】無料 【問い合わせ先】玉城町観光協会 0596-58-8704
	熊野古道センター 7月 世界遺産登録15周年 記念シンポジウム 講演会 テーマ:「伊勢路にかけた想い(仮)」伊勢路の歴史と熊野と文化的景観の次世代への継承についてお話しします。 【開催場所】熊野古道センター 交流棟大ホール 【料金】無料 【問い合わせ先】熊野古道センター 0597-25-2666
7月	熊野古道センター 7月 世界遺産登録15周年 記念講演会 (II) 講演会 「15周年とセンター(仮)」自然の工芸と景観とヒノキがつくる空間について話します。 【開催場所】熊野古道センター 交流棟大ホール 【料金】無料 【問い合わせ先】熊野古道センター 0597-25-2666
	尾鷲市 8月3日(土) 第69回おわせ港まつり イベント 尾鷲湾一帯で朝から様々なイベントを開催。最後は海上花火大会で盛り上がりします。 【開催場所】尾鷲市本町1-34番地1号(先着順での販売)【参加費】2,000円(税込)【申し込み】熊野市観光課(0597-25-2666)【問い合わせ先】熊野市観光課(0597-25-2666)
8月	熊野古道センター 8月14日(水) 世界遺産登録15周年 記念講演会 (I) 講演会 尾鷲市・熊野市・高松市・高松市立尾鷲高等学校、尾鷲市の食料品を活用した四季を通じての村林業と食料品産地生産による料理実習を開催します。 【開催場所】熊野古道センター 交流棟大ホール 【料金】無料 【問い合わせ先】熊野古道センター 0597-25-2666
	熊野市 8月16日(金) 熊野古道世界遺産登録15周年記念 古道通り夜市 イベント テーマ:熊野大花火大会の前後に行われる夜中、ビアガーデンをはじめ様々な催しが並びます。 【開催場所】熊野市本町1-34番地1号(先着順での販売)【参加費】2,000円(税込)【申し込み】熊野市観光課(0597-65-3405)【問い合わせ先】熊野市観光課(0597-65-3405)

8月	紀宝町 8月中旬 紀宝町花火大会 花火 観覧花火など約200発が打ち上げられます。 【開催場所】興渡池 【料金】無料 【問い合わせ先】紀宝町観光協会(観光局) 紀宝町役場企画課 0735-33-0334
	紀北町 9月中旬～11月上旬 鳥越峠 道音詣 イベント 結核の保全活動(土俵廻り)を行います。 【開催場所】鳥越峠 【料金】無料 【問い合わせ先】鳥越峠道音詣の会(紀北町企画課) 0597-46-3113
	熊野古道センター 10月 世界遺産登録15周年 記念トレッキング(V) イベント コース:「森林探検をかねる・大又瀧有林竹ノ平」かつての岩窟場や林業を題材にした美術展などを企画、往時の生活について知ることができます。 【開催場所】大又瀧 【料金】500円 【問い合わせ先】三重県立熊野古道センター 0597-25-2666
10月	玉城町 10月中旬 アスピア玉城秋まつり まつり アスピア玉城産生店を中心にしたさまざまな催しやうまいもん市を盛り上げます。 【開催場所】アスピア広場 【料金】無料 【問い合わせ先】玉城町役場企画課 0596-58-8234
	紀北町 10月26日(土) 始神峠15周年記念イベント(仮) イベント コーラスやダンス、縁起餅などを予定しています。 【開催場所】始神峠 【料金】未定 【問い合わせ先】始神峠を守る会(紀北町企画課) 0597-46-3113
	熊野市 10月27日(日) 熊野古道世界遺産登録15周年記念 ウォーキング ウォーキング 熊野古道の魅力を語りあうためのウォーキングイベントです。 【開催場所】熊野市内 【料金】未定 【問い合わせ先】熊野市観光公社 0597-69-2229
10月	熊野市 10月下旬 熊野古道世界遺産登録15周年記念 ピーチ・マリンスポーツフェスティバルin ATASHIKA まつり 決水浴場百選に選ばれた涼やかな水質の深い新築浴場において、SUP(スタンドアップパドル)やシーカヤックなどのマリンスポーツを実施するイベントです。 【開催場所】熊野市新築浴場 【料金】無料 【問い合わせ先】熊野市役所 総務課スポーツ交流課 0597-69-4111
	紀宝町 10月下旬～11月中旬 熊野古道ウォーキングツアー ウォーキング 語り部とともに熊野古道を歩く観光ツアーです(仮)。 【開催場所】紀宝町内 【料金】未定 【問い合わせ先】熊野町役場企画課 0735-33-0334
	尾鷲市 11月2日(土) 尾鷲ヒノキふれあいフェスタ イベント ヒノキ製品作成体験があります。 【開催場所】尾鷲市民文化会館 【料金】無料(一部有料) 【問い合わせ先】尾鷲市林業振興協会 0597-23-8262
11月	尾鷲市 11月2日(土) おわせ魚まつり イベント 鮮魚刺身等試食コーナー、釣り市体験があります。 【開催場所】尾鷲市市場 【料金】無料 【問い合わせ先】尾鷲市尾鷲漁業協会の会 0597-23-8231
	熊野古道センター 11月2日(土)～12月15日(日) 世界遺産登録15周年 記念企画展(VI) 展示会 テーマ:「矢ノ川新開50周年」開道42号線の全通によりかつて省営バスで運行されていた矢ノ川鉄橋がその使命を終えて50周年です。その往し日を取り返ります。 【開催場所】熊野古道センター 長持棟企画展示室 【料金】無料 【問い合わせ先】三重県立熊野古道センター 0597-25-2666
	熊野市 11月3日(日) 紀和ふるさとまつり まつり 柏崎の町産品をはじめ、新発見祭などの熊野子ども向けの体験プログラム、ステージイベントなど大人から子どもまで楽しめるイベントです。 【開催場所】熊野市紀和町 【料金】無料 【問い合わせ先】熊野市役所 地域課課長 0597-67-1113
11月	紀北町 11月3日(日) 紀伊山崎の遺構と歩道世界遺産登録15周年記念イベント 熊野古道参詣道 伊勢路の景観散策ウォーキング イベント 景観散策ウォーキングを行います(ほかは未定)。 【開催場所】道の駅伊勢長門 【料金】未定 【問い合わせ先】アツタノ里を歩こう会(紀北町企画課) 0597-46-3113
	玉城町 11/9(土) ふれあいウォーキング ウォーキング 子どもから高齢者までさまざまな健康増進イベントです。 【開催場所】本町 【料金】無料 【問い合わせ先】玉城町役場企画課 0596-58-8231

11月	尾鷲市 11月10日(日) 第34回全国尾鷲節コンクール イベント 尾鷲節の扱い手日本一を決める大会です。 【開催場所】尾鷲市市民文化会館 【料金】エントリー 一般3000円 小学生1500円 観覧無料 【問い合わせ先】全国尾鷲節コンクール事務局 0597-23-8275
	紀北町 11月9日(土)・10日(日) 三重紀北 SEA TO SUMMIT イベント 海から山へと自力(カヤック、バイク、ハイク)で進むなかで自然の情緒を体感し、自然の大切さについて考える、環境スポーツイベントです。 【開催場所】紀北町 【料金】11550円 【問い合わせ先】三重紀北SEA TO SUMMIT実行委員会(紀北町役場観光課) 0597-46-3113
	熊野市 11月16日(土)・17日(日) 熊野古道世界遺産登録15周年記念 熊野那智黒碁石まつり まつり 全国トップクラスの碁手が多数参加する県内最大の碁の大会です。 【開催場所】熊野市黒碁町 熊野市文化交流センター 【料金】無料 【問い合わせ先】熊野市碁石会(碁石課) 0597-69-1111
11月	大紀町 11月 やはしら秋まつり まつり 大山八住神社の大会に合わせて地元の実業委員会がイベントを開催します。ビンゴゲームや盆舞会、各種パズルなどが行われます。 【開催場所】大木八住公園 【料金】無料 【問い合わせ先】やはしらまつり実行委員会(大紀町観光課) 0598-66-2243
	尾鷲市 12月1日(日) 第3回尾鷲マルシェ イベント マルシェイベントです。 【開催場所】三重県立熊野古道センター 【問い合わせ先】尾鷲市工芸課 0597-23-2611
	熊野市 12月1日(日) 熊野古道トレイルランニングレース大会 イベント 熊野古道をはじめ熊野ならではの自然の中を走りながらも絶景を楽しむことができるトレイルランニングレースです。 【開催場所】熊野市紀和町 【料金】無料 【問い合わせ先】熊野市役所 地域課課長 0597-67-1113
12月	熊野古道センター 12月21日(土)～2020年2月2日(日) 世界遺産登録15周年 記念企画展(VII) 展示会 テーマ:「わが町ふるさと・きよなら三田火力発電所」 歴々の象徴、火力発電所の歴史について取り返ります。 【開催場所】熊野古道センター 長持棟企画展示室 【料金】無料 【問い合わせ先】三重県立熊野古道センター 0597-25-2666
	熊野古道センター 12月 世界遺産登録15周年 記念トレッキング(VIII) ウォーキング 伊勢路踏破ウォーク・古道センターから松本峠 伊勢路の最も美しい景色を色濃く残す代表的なコースを踏破します。 【開催場所】熊野古道センター(松本峠) 【料金】500円 【問い合わせ先】三重県立熊野古道センター 0597-25-2666
	尾鷲市 年3回程度(仮) ココカラウォーキングデー ウォーキング 町なかウォーキングから始め、熊野古道へステップアップを目標とするウォーキングです。 【開催場所】尾鷲市内 【料金】無料 【問い合わせ先】尾鷲市福祉保健課 0597-23-367
2020年	尾鷲市 未定 健康ハッピーデー イベント 健康チェック、生活習慣病予防の食の普及啓発イベントです。 【開催場所】尾鷲市福祉保健センター 【料金】無料 【問い合わせ先】尾鷲市福祉保健課 0597-23-3671
	熊野市 1月下旬 熊野古道世界遺産登録15周年記念 熊野きのもとさんまつり まつり さんま祭りが盛んな熊野市の名物「さんまの丸干し」1000本を来場者にふるまい、その場で炭火で焼いて食べるこの季節ならではのイベントです。 【開催場所】熊野市本町 紀和通り向かい 【料金】無料 【問い合わせ先】熊野市工芸課 0597-69-3435
	熊野古道センター 2月8日(土) 世界遺産登録15周年 音楽コンサート イベント 東京フィルハーモニー交響楽団「弦楽四重奏」センターの本道建築による弦楽器による響きの良さを堪能できます。 【開催場所】熊野古道センター 交流ホール 【料金】無料 【問い合わせ先】三重県立熊野古道センター 0597-25-2666
2020年	熊野古道センター 2月15日(土)～4月5日(日) 世界遺産登録15周年 記念企画展(IX) 展示会 テーマ:「シリーズ熊野古道「大正集新編」シリーズ熊野古道の最終日、大正修験の歴史文化習俗や自然について紹介します。 【開催場所】熊野古道センター 長持棟企画展示室 【料金】無料 【問い合わせ先】三重県立熊野古道センター 0597-25-2666
2020年	熊野古道センター 3月 世界遺産登録15周年 記念トレッキング(X) ウォーキング 「大正集新編 行宿・忍後」大正集新編、忍後の世界を体感します。 【開催場所】大正集新編館 【料金】未定 【問い合わせ先】三重県立熊野古道センター 0597-25-2666

ACCESS MAP



鉄道でのアクセス <お問い合わせ先> JR 東海 ☎050-3772-3910 近鉄 [大阪] ☎06-6771-3105 [名古屋] ☎052-561-1604



車でのアクセス



バスでのアクセス <お問い合わせ先> 西武バス ☎03-5910-2525 三重交通南紀(営) ☎0597-85-2196



空路からのアクセス <お問い合わせ先> 高速前：津エアポートライン ☎059-213-4111



2019年3月現在のアクセス情報です。
お出かけの際はご確認ください。